CHleru

スピーキング学習システム

CaLabo Language 操作マニュアル

学習者編

本書の構成

本製品の操作マニュアルは以下のような構成になっています。

学習者編ーWeb ブラウザー/Windows アプリケーションを使う場合

学習者が Web ブラウザーまたは Windows アプリケーションで学習する際の基本的な操作について説明します。シャドーイング、発音トレーニングなどの学習方法や、プレゼントレーニングの操作方法などを紹介します。

学習者ができること

シャドーイング練習

シャドーイングは教材音声を再生しながら、同じ内容を発話する学習方法です。音声の再生速度は 50~120%の間で調整できるので、レベルに応じた学習ができます。また、学習者の音声は録音され、学習履歴として管理されるので、先生から指導を受けることができます。





発音トレーニング

音声解析エンジンを使用して、音声教材と学習者の録音音声を比較する 学習方法です。音声の波形と発音・アクセントなどの項目が数値で表示されるので、発音を矯正するためのポイントを視覚的、数値的に把握できます。



プレゼントレーニング

CaLabo Language の Text-to-Speech(TTS)機能を利用して、プレゼンテーション用の英文テキストから高品質な音声ファイルを自動的に作成します。音声ファイルを再生しながら発話するというトレーニングを繰り返し行うことができます。



<中学校用アクセス先 URL> https://chiba-middleen.com

<高等学校用アクセス先 URL> https://chiba-highen.com

ブラウザに直接上記の URL を入力してください。 <u>ブックマーク</u>をして頂くと都度、URL を入力する手間がかかりません。

ログイン ID は各学校の生徒用ログインアカウントをご利用ください。 (別途ご案内)

目次

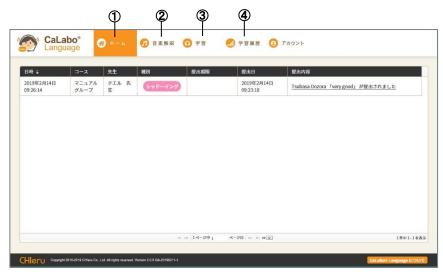
本書の構成	1
学習者ができること	1
目次	2
CaLabo Language を利用する	3
学習画面のメニュー構成	
音素解説画面の使いかた 音素解説メニュー画面について 音素解説画面について	4 4
先生が登録した教材で学習する	6
教材学習画面の使いかた 教材を選択する シャドーイング練習する シャドーイング練習画面について 学習する 発音トレーニング学習画面について 学習する 分析結果画面について	
プレゼントレーニングする	16
プレゼントレーニング画面の使いかた トレーニング教材を準備する 教材カテゴリを追加・編集する 教材を追加・編集する トレーニングする	17 17 19
学習履歴	23
学習履歴画面の見かた 学習履歴の詳細を確認する 学習履歴詳細画面の見かた	24
CHIeru サポートについて	27

CaLabo Language を利用する

学習者は CaLabo Language を利用して、リスニング練習、シャドーイング練習、発音トレーニングを行います。また、英語でのプレゼンテーション用教材を自分で作成し、発表練習をすることもできます。

学習画面のメニュー構成

CaLabo Language にログインすると、画面左側にメニューが表示され、「ホーム」が選択された状態になっています。各メニューをクリックして画面を切り替えます。



番号	項目名	説明
1	ホーム	提出した課題音声に先生がコメントを書き込んだ場合、一覧表示されます。
2	音素解説 (学習者)	母音や子音ごとに、発音の方法の解説を読んで確認し、音を聞くことができます。 「音素解説」を参照してください。
3	学習者)	「学習」メニューをクリックすると、メニューの下に履修するクラスが表示され、担当の先生がクラスごとに登録した教材を学習することができます。「 先生が登録した教材で学習する」を参照してください。 また、自分でプレゼントレーニング用の教材を登録し、練習すること
4	学習履歴 (学習者)	もできます。「プレゼントレーニングする」を参照してください。 自分自身の学習履歴(教材の再生時間・回数および録音時間・回数の 集計および録音した音声)を確認したり、録音結果を振り返り、課題 音声を提出したりすることができます。 「学習履歴」を参照してください。

音素解説

音素解説画面では、母音や子音を選択して発音の方法や音声を確認することができます。

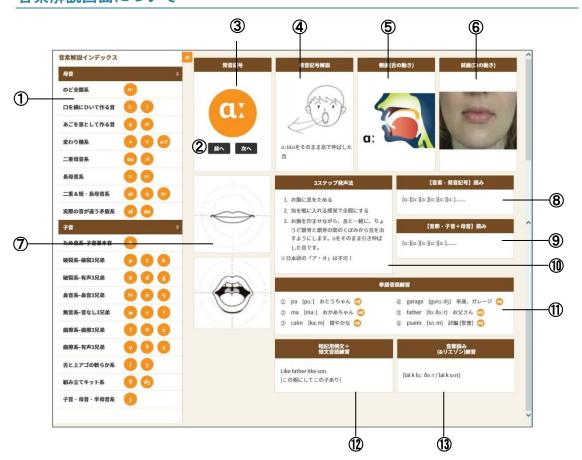
音素解説画面の使いかた

音素解説メニュー画面について

「音素解説」メニューをクリックすると、音素解説メニュー画面が表示されます。発音を確認したい音素をクリックすると、その音素の解説画面が表示されます。



音素解説画面について



番号	項目名	説明
1	音素解説インデッ	音素をクリックすると、音素解説画面に移ります。
	クス	
2	前へ/次へ	クリックすると、1 つ前/1 つ次の音素解説画面に移ります。
3	発音記号	クリックすると、発音音声・発音記号解説音声が流れます。
4	発音記号解説	発音のイメージイラストです。
6	側面(舌の動き)	クリックすると、から見た口の動きの動画が再生されます。
6	前面(口の動き)	クリックすると、前面から見た口の動きの動画が再生されます。
7	発音時の口の形図	上から下へ、口の動きがイラストで表されています。
	解	
8	音素•発音記号読	クリックすると、表記されている音素・発音記号読みの音声が再生
	み	されます。
9	音節・子音+	クリックすると、表記されている音節・子音と母音の組み合わせの
	母音読み	音声が再生されます。
10	3 ステップ発声法	発声法を説明しています。クリックすると読み上げます。
11)	単語音読練習	つフリックすると、表記されている短文の音声が再生されます。
12	暗記用例文十	クリックすると、表記されている短文の音声が再生されます。
	短文音読練習	
13	音節読み	クリックすると、表記されている音節読みの音声が再生されます。
	(&リエゾン)練習	

先生が登録した教材で学習する

教材学習画面では、先生が登録した教材を使ってリスニングやシャドーイング、発音トレーニングの学習ができます。提出課題が指定されている場合は、学習履歴から音声を選んで提出することができます。

教材学習画面の使いかた



番号	項目名	説明
1	教材カテゴリ	選択したクラスに登録されている教材カテゴリー覧が表示されます。 教材カテゴリを選択します。
		選択中の教材カテゴリは背景が水色で表示されます。
2	コース名	「学習」メニューにマウスオーバーすると、その下にコースが表示されます。コースを選択します。
		プレゼントレーニング : 学習者自身で教材登録することができます。
		プリインストール : あらかじめ用意された教材で学習することができます。
3	教材一覧	登録されている教材が一覧表示されます。教材種別,教材名,再生時間,提出期限,登録日時が確認できます。 ・教材名をクリックすると、教材画面に移り、学習できます。詳細については、「シャドーイング練習する」、「発音トレーニングする」を参照してください。

教材を選択する

教材を使って学習するには、クラス、教材カテゴリ、および教材を選択します。

「学習」メニューにマウスオーバーし、その下に表示されるコース名をクリックします。



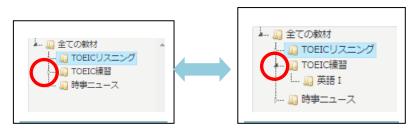
選択したコースに登録されている教材カテゴリが表示されます。

2. 教材カテゴリを選択します。



教材カテゴリに登録されている教材が一覧表示されます。

✓ Point サブカテゴリが登録されている教材カテゴリには か表示されます。 をクリック すると、サブカテゴリが表示されます。サブカテゴリを隠すには をクリックします。



3 学習する教材の教材名をクリックします。



教材学習画面が表示されます。表示される画面は選択した教材種別によって異なります。

- 教材種別が「シャドーイング」の場合
- 教材種別が「発音(単語)」「発音(文章)」の場合

シャドーイング練習する

教材種別が「シャドーイング」の教材を選択すると、シャドーイング練習ができます。

シャドーイング練習画面について



番号	項目名	説明
1	教材情報	選択した教材の教材名、再生時間が表示されます。
2	[前へ] [次へ]	1つ前の教材/1つ後の教材学習画面に移ります。
	ボタン	
3	[戻る]ボタン	学習を終了し、教材一覧画面に戻ります。
4	原文表示/非表示	クリックすると、原文の表示/非表示が切り替わります。
		ただし、先生側で教材の登録時に原文を[表示しない]に設定して
		いる場合、原文は表示されません。
5	訳文表示/非表示	クリックすると、訳文の表示/非表示が切り替わります。
6	教材音声	教材音声を再生して確認できます。
7	録音音声	教材を聞きながら録音できます。

学習する

シャドーイング練習画面では、以下の学習ができます。

リスニング学習



番号	項目名	
1	再生コントロー	❷ をクリックすると、音声を再生します。 ⑩ をクリックすると、そ
	ル	の位置で停止します。波形欄に再生中の位置を表示します。
		│
2	声質	男声/女声が登録されている場合、選択して切り替えます。
3	スピード調整	音声の再生速度を選択して変更できます。(50%/75%/90%/
		100%/110%/120%)再生速度は数値が小さいほど遅く、数値が大
		きいほど速くなります。
4	波形大きさ調整	波形の大きさを大きくしたり、小さくしたりします。
5	波形拡大/縮小	波形を拡大/縮小表示します。

シャドーイング練習

教材の音声が再生されると同時に、録音が開始されます。教材の音声を再生しながら、聞こえてくる音声をそのまま発話します。

1. [REC] ボタンをクリックします。



原文は非表示になります。 「Adobe Flash Player 設定」画面が表示されます。

2. 「カメラとマイクへのアクセス」に関するメッセージで [許可]をクリックします。 Adobe Flash Player 設定
カメラとマイクへのアクセス
がカメラとマイクへのアクセスを要求しています。(計可)
をクリックすると、録音が許可されます。

教材の音声が再生され、同時に録音を開始します。

- 「Adobe Flash Player」画面で誤って[拒否]をクリックすると、教材音声は再生されず、録音も始まりません。手順 1. にもどってやり直します。
- ✓ Point 音声の声質や再生速度を変更できます。詳細については、「リスニング学習」を 参照してください。
- ✓ Point 原文の表示/非表示切り替えボタンをクリックすると、非表示になった原文を表示させることができます。

- **3** 聞こえてくる教材音声と同じ内容を発話します。
- 4. 発話が終わったら [STOP] ボタンをクリックします。



録音が終了し、録音した音声が学習履歴として登録されます。

✓ Point 発話後、[STOP] ボタンをクリックしないままにした場合でも、教材再生時間の 2 倍の時間が経過すると、録音は自動で停止されます。

5. 録音音声を確認するには、録音側の [再生] ボタンをクリックします。



録音音声が再生されます。

- ✓ Point 音声を録音し直す場合は、手順1から繰り返してください。
 - 何回か録音した音声を比較し、提出期限が設定されている課題を提出するには 「学習履歴の詳細を確認する」を参照してください。

発音トレーニングする

教材種別が「発音(単語)」「発音(文章)」の教材を選択すると、発音トレーニング学習ができます。

発音トレーニングでは自分の音声を録音し、教材音声と比較した分析結果を確認できます。

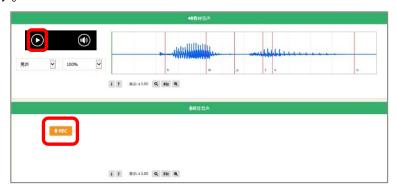
発音トレーニング学習画面について



番号	項目名	説明
1	教材情報	選択した教材の教材名、再生時間が表示されます。
2	[前へ] [次へ]	1 つ前の教材/1 つ後の教材学習画面に移ります。
	ボタン	
3	原文表示/非表示	■ 原文 をクリックすると、原文の表示/非表示が切り替わります。
		ただし、先生側で教材の登録時に原文を[表示しない]に設定して
		いる場合、原文は表示されません。
4	訳文表示/非表示	■和訳をクリックすると、訳文の表示/非表示が切り替わります。
5	[戻る]ボタン	学習を終了し、教材一覧画面に戻ります。
6	教材音声	教材音声を再生して確認できます。
7	録音音声	音声を録音して分析します。
8	評価分析	録音音声の分析結果・評価結果が表示されます。

学習する

1. 教材音声の [再生] ボタンをクリックし、音声を確認した後、 [REC] ボタンをクリックします。



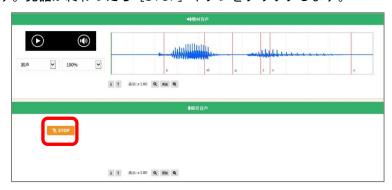
「Adobe Flash Player 設定」画面が表示されます。

2. 「カメラとマイクへのアクセス」に関するメッセージで[許可]をクリックします。



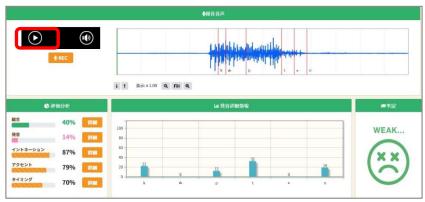
録音を開始します。

- **MPoint** 「Adobe Flash Player」画面で誤って [拒否] をクリックすると、教材音声は再生されず、録音も始まりません。手順 1. にもどってやり直します。
- ✓ Point 音声の声質や再生速度を変更できます。詳細については、「リスニング学習」を 参照してください。
 - 3. 発話します。発話が終わったら [STOP] ボタンをクリックします。



録音が停止し、録音した音声が学習履歴として登録されます。

登録完了メッセージで [OK] をクリックすると、分析結果画面が表示されます。



4. 録音音声を確認するには、録音側の [再生] ボタンをクリックします。



- ・ 音声を録音し直す場合は、手順1から繰り返してください。
- 何回か録音した音声を比較し、提出期限が設定されている課題を提出するには 「学習履歴の詳細を確認する」を参照してください。

分析結果画面について

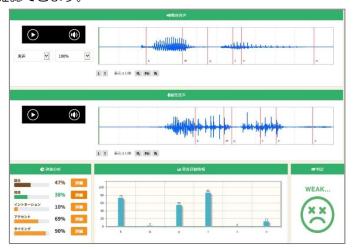
録音した音声は、音声解析エンジンで教材音声と比較・分析され、点数が表示されます。 分析結果は、発音・イントネーション・アクセント・タイミングの4つの項目で確認でき ます。「評価分析」画面で項目名をクリックすると、項目ごとの分析画面に切り替わりま す。

4項目の結果を合わせ、「総合」として点数と「判定結果」(Weak/Accept/Good/Excellent/Perfect)を表示します。



発音

教材が「単語」の場合、音素ごとの比較結果が確認できます。教材が「文章」の場合、単語ごとの比較結果が確認できます。



イントネーション

音の高低の比較結果が確認できます。



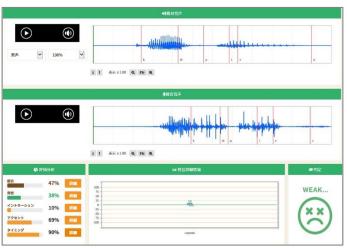
アクセント

音の強弱の比較結果が確認できます。一番強いところが赤い丸で表示されます。



タイミング

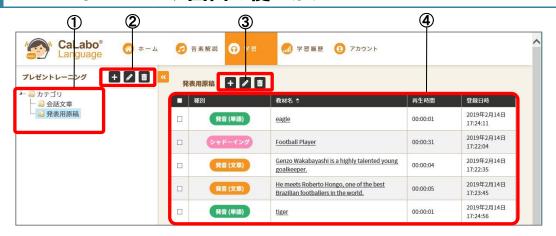
教材音声と録音音声の「早い」「遅い」の差により判定されます。差が小さいほど、高い評価になります。



プレゼントレーニングする

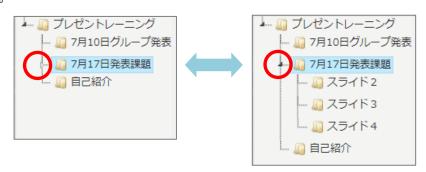
プレゼントレーニング画面では、英語での発表練習をするための教材を、学習者自身が追加、変更、削除できます。教材は、トレーニング内容に応じて教材カテゴリに分類して管理します。教材カテゴリは自由に編集できます。

プレゼントレーニング画面の使いかた



番号	項目名	説明
1	カテゴリ一覧	登録されている教材カテゴリが一覧表示されます。カテゴリを選択
		すると、そのカテゴリに登録されている教材が一覧表示されます。
		選択中の教材カテゴリは背景が水色で表示されます。
2	教材カテゴリ管理	教材カテゴリの追加、変更、削除を行います。カテゴリは階層化す
	メニュー	ることができます。詳細については、「教材カテゴリを追加・編集
		する」を参照してください。
3	教材管理メニュー	教材の追加、変更、削除を行います。詳細については、「教材を追
		加・編集する」を参照してください。
4	教材一覧	登録されている教材が一覧表示されます。教材名をクリックする
		と、プレゼントレーニングができます。

✓ Point サブカテゴリが登録されている教材カテゴリにはず表示されます。 をクリック すると、サブカテゴリが表示されます。サブカテゴリを隠すには をクリックします。



トレーニング教材を準備する

教材カテゴリを追加・編集する

教材はカテゴリ単位で管理するため、まずは、教材カテゴリを登録する必要があります。 登録した教材カテゴリは、名称を変更したり、削除したりできます。

教材カテゴリを追加する

1. 教材カテゴリ管理メニューの **十** をクリックします。



[カテゴリ管理] ダイアログボックスが表示されます。

2. 教材カテゴリ名を入力し、[実行]をクリックします。



「カテゴリを登録しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

カテゴリー覧に教材カテゴリが追加されます。



Point 教材カテゴリを選択して + をクリックすると、その教材カテゴリに属するサブカテゴリを追加できます。教材を細かく管理したい場合に便利です。選択中の教材カテゴリは背景が水色で表示されます。 + をクリックする前に、どのカテゴリが選択されているか、注意します。

教材カテゴリ名を変更する



[カテゴリ管理] ダイアログボックスが表示されます。

2. カテゴリ名を変更し、 [実行] をクリックします。



「カテゴリを更新しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

教材カテゴリ名が変更されます。



教材カテゴリを削除する

1. 削除したい教材カテゴリを選択し、教材カテゴリ管理メニューの をクリックします。



「カテゴリを削除します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

2. [実行] をクリックします。

「カテゴリを削除しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。

教材カテゴリが削除されます。



☆注意 教材カテゴリに教材が登録されている場合や、サブカテゴリが追加されている場合は、教材カテゴリを削除できません。教材やサブカテゴリを削除してから、再度教材カテゴリを削除してください。

教材を追加・編集する

CaLabo Language では、入力した発表用原稿のテキストから音声データを作成することができます。あらかじめ用意した音声ファイルを使うこともできます。

作成したトレーニング教材は、内容を変更したり、削除したりできます。

✓ Point 教材は教材カテゴリに分けて管理します。教材を追加・編集する前に教材カテゴリを選択してください。

トレーニング教材を追加する

- 1. 教材カテゴリー覧で、教材を登録するカテゴリを選択します。
- **2.** 教材管理メニューの **1.** をクリックします。



[教材登録] ダイアログボックスが表示されます。

教材の情報を入力します。



項目名	説明
教材名*	教材の名称を入力します。
教材タイプ*	教材タイプを次の3種類から選択します。
	・ シャドーイング
	シャドーイング教材の場合に選択します。学習者は、音声の再生と録音
	ができます。
	発音(単語)
	・ 発音 (文章)
	「単語」または「文章」の発音トレーニング教材の場合に選択します。
	学習者は音声の再生と録音ができ、学習者の録音音声は自動解析され、
	発音やイントネーション等の評価を確認することができます。
	<u>2 語以上の場合は「文章」</u> を指定します。
	<u>再生時間が 10 秒を越える教材は登録できません。</u>

音声ファイル*	教材音声を次の 2 種類から指定します。 ・原文から作成 「原文」に入力したテキストから音声ファイルを生成します。 「男声」または「女声」を選択します。 ・ファイルを指定してアップロード [参照]をクリックして、パソコン内に保存されている wav 形式の音声ファイルを選択します。
原文*	音声ファイルの原文を入力します。半角文字のみ有効です。
訳文	原文の訳を入力します。
説明	教材の説明を入力します。
原文表示	学習時に原文を表示するかどうかを指定します。

^{*}は入力必須の項目です。

4. 教材の情報を入力したら、[実行]をクリックします。



「トレーニングを登録しました。」というメッセージが表示されます。

5. [OK] をクリックします。

教材が追加されます。

教材の内容を変更する



[教材登録] ダイアログボックスが表示されます。

✓ Point 複数の教材を選択して一度に内容を変更することはできません。

2. 教材の内容を変更し、[実行]をクリックします。

✓ Point 入力内容の詳細は、「トレーニング教材を追加する」を参照してください。

✓ Point 音声ファイルを変更しない場合は、「音声ファイル」で「更新しない」を選択してください。

「トレーニングを更新しました。」というメッセージが表示されます。

3. [OK] をクリックします。 教材の内容が変更されます。

教材を削除する

1. 教材一覧で、削除したい教材を選択し、教材管理メニューの 💼 をクリックします。



「トレーニングを削除します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

- 2. [実行]をクリックします。 「トレーニングを削除しました。」というメッセージが表示されます。
- [OK] をクリックします。
 教材が削除されます。

トレーニングする

自分で登録したトレーニング教材を使って学習します。

1. 教材カテゴリを選択します。



登録されている教材が一覧表示されます。

2. 学習する教材の教材名をクリックします。



登録したトレーニング教材の教材種別に応じて、学習画面が表示されます。

3. 目的に合わせて学習します。

教材種別が「シャドーイング」の場合、「シャドーイング練習する」を参照してください。 教材種別が「発音(単語)」「発音(文章)」の場合、「発音トレーニングする」を参照して ください。

学習履歴

学習履歴画面では、学習履歴の統計情報を確認したり、各学習履歴の内容を確認したりすることができます。提出課題が指定されている場合は、学習履歴の中から選んで提出することができます。

学習履歴画面の見かた

「学習履歴」メニューをクリックすると、学習履歴サマリー画面が表示されます。



番号	項目名	説明
1	条件指定し	クリックすると、学習期間および教材種別(シャドーイング/発音(単語)
	て集計	/発音(文章))を指定することができます。
2	再生回数と	教材を再生した回数,時間を集計し、表示します。[条件指定して集計] ボ
	時間	タンで条件を指定すると、その結果が表示されます。
3	録音回数と	録音した回数,時間を集計し、表示します。[条件指定して集計] ボタンで
	時間	条件を指定すると、その結果が表示されます。
4	集計期間の	日ごとの録音回数の推移を教材種別に折れ線グラフで表示します。[条件指
	学習状況	定して集計] ボタンで教材種別を指定すると、その教材種別のグラフのみ表
		示されます。
		シャドーイング:ピンク色,発音(単語):緑色,発音(文章):オレンジ色
5	学習履歴	教材を使って録音した履歴が一覧表示されます。
		・項目名称(学習日時/種別/教材/提出期限/提出日時)をクリックする
		と、その項目で昇順/降順に並べ替えます。
		・教材名をクリックすると、対象教材の録音履歴とその内容を確認すること
		ができます。提出期限が設定されている教材の場合、録音履歴の中から選
		んで先生に提出したり、先生がフィードバックしたコメントを確認したり
		することができます。
		・不要な録音履歴を削除したい場合、一覧で削除対象にチェックを入れ、
		[削除] ボタンをクリックします。

学習履歴の詳細を確認する

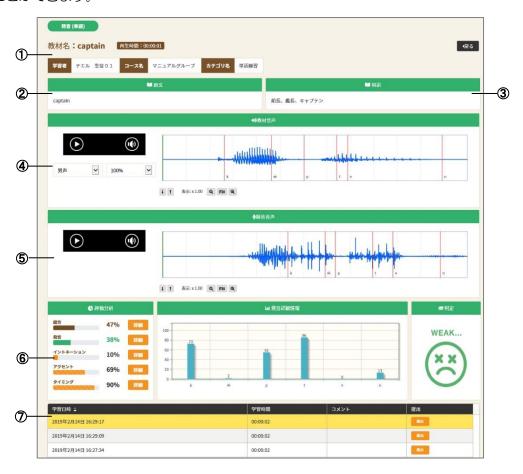
録音した結果を振り返り、提出期限が設定されている課題の場合は先生に提出することができます。また、提出音声に対する先生のフィードバックを確認することもできます。

学習履歴詳細画面の見かた

学習履歴詳細画面では、録音した履歴とその内容を確認することができます。

発音(単語)/発音(文章)課題の学習履歴詳細画面

録音した履歴が一覧で表示され、録音を再生して確認できます。その評価結果も確認する ことができます。



番号	項目名	説明			
1	学習者/教材情報	名前およびコース名,カテゴリ名,教材名,教材の再生時間(教材			
		の長さ、時間:分:秒)が表示されます。			
2	原文	教材の原文が表示されます。			
3	文呢	教材の訳文が表示されます。			
4	教材音声	教材の波形と音素が表示され、再生ボタンをクリックして再生し、			
		確認することができます。			
5	録音音声	録音した音声の波形と発音を分析した音素が表示され、再生ボタン			
		をクリックして再生し、確認することができます。			
6	発音評価結果	表示している録音音声の評価結果が表示されます。			
		(発音/イントネーション/アクセント/タイミング/総合)			

学習履歴
 録音した履歴が一覧で表示されます。学習日時・学習時間・提出日・先生が追加したコメントを確認することができます。

 一覧でどれか1つを選択すると、録音音声の波形とその評価結果が表示され、録音を再生して確認できます。
 ・提出期限が設定されている課題で、期限内の場合、「提出」欄に[提出] ボタンが表示され、[提出] ボタンをクリックして先生に提出できます。最後に提出した録音には提出日が表示されます。

 いったん提出した後も、期限内であれば提出し直すことができます。
 ・コメント欄には先生が書き込んだコメントが表示されます。

シャドーイング課題の学習履歴詳細画面

録音した履歴が一覧で表示され、録音を再生して確認できます。提出期限が設定されている課題の場合、聞いた中から選択して提出することができます。また、提出した音声に先生がコメントした内容も確認できます。



番号	項目名	説明
1	学習者/教材情報	学習者名およびコース名、カテゴリ名、教材名、教材の再生時間
		(教材の長さ、時間:分:秒)が表示されます。
2	原文	教材の原文が表示されます。
3	訳文	教材の訳文が表示されます。
4	教材音声	教材の波形が表示され、再生ボタンをクリックして再生し、確認す
		ることができます。
⑤	録音音声	録音した音声の波形が表示され、再生ボタンをクリックして再生
		し、確認することができます。
6	学習履歴	録音した履歴が一覧で表示されます。学習日時・学習時間・提出日・先生が追加したコメントを確認することができます。 ・一覧でどれか1つを選択すると、録音音声の波形とその評価結果が表示され、録音を再生して確認できます。 ・提出期限が設定されている課題で、期限内の場合、「提出」欄に [提出]ボタンが表示され、[提出]ボタンをクリックして先生に提出できます。最後に提出した録音には提出日が表示されます。 いったん提出した後も、期限内であれば提出し直すことができます。 ・コメント欄には、先生が書き込んだコメントが表示されています。

CHIeru サポートについて

下記サポートセンターまでお問い合わせください。

URL http://technical.chieru.co.jp/

E-Mail support@chieru.co.jp

TEL 03-5781-8110 FAX 03-6712-9461

【受付時間】

午前10時~正午、午後1時~午後5時

土曜日、日曜日、祝祭日および弊社指定休日は休業させていただきます。

CaLabo Language v2.0 操作マニュアル(先生・学習者編)

2019年 4月

作成/発行/企画 チエル 株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 天王洲セントラルタワー3F

記載されている会社名及び商品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

- * 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- *本書の内容の一部、または全部を無断で転載、あるいは複写することを禁じます。
- *本書の内容については万全を期して制作致しましたが、万一記載に誤りや不完全な点がありましたらご容赦ください